

特別調査委員会の設置について

日野自動車株式会社は、日本市場向け車両用エンジンの認証申請における不正行為を確認したことを受け、本日、外部の法律専門家及び技術知見のある外部有識者から構成される特別調査委員会を、下記の通り設置いたしましたのでお知らせいたします。

当社は、特別調査委員会の調査に全面的に協力してまいります。

お客様をはじめとするステークホルダーの皆様には、多大なるご迷惑をおかけすることとなりましたことを深くお詫び申し上げます。

1. 特別調査委員会設置の経緯

2022年3月4日付「エンジン認証に関する当社の不正行為について」にて公表した通り、日本市場向け車両用エンジン 3 機種(中型エンジン「A05C(HC-SCR)」、大型エンジン「A09C」および「E13C」)に関して、排出ガスおよび燃費に関する認証申請においてエンジン性能を偽る不正行為があったことを確認し、エンジン性能に問題があることも判明しました。また、小型エンジン「N04C(尿素 SCR)」については、不正の有無は判明していないものの、実際の燃費性能が諸元値に満たないことが判明しました(以下、「本件問題」)。当社は本件問題の重要性に鑑みて、事案の全容解明および真因分析に向け、本日、当社と利害関係のない外部有識者による特別調査委員会を設置いたしました。

2. 特別調査委員会の構成

委員長 榊原一夫 (元大阪高等検察庁検事長、弁護士)
委員 島本誠 (ヤマハ発動機 顧問)
委員 沖田美恵子 (弁護士)

3. 当社から特別調査委員会への委嘱事項

当社は、特別調査委員会に対して、本件問題に関し、事案の全容解明および真因分析に加え、当社の組織の在り方や開発プロセスにまで踏み込んだ再発防止策の提言を委嘱いたしました。

4. 今後の予定

特別調査委員会には必要な調査を行っていただき、当社は調査報告書を受領次第、速やかな開示をはじめとする対応を行ってまいります。

以上

<参考> 委員の略歴

氏名	略歴
榊原 一夫	1984年4月 検事任官 2015年12月 最高検察庁公判部長 2017年4月 大阪地方検察庁検事正 2018年2月 福岡高等検察庁検事長 2020年1月 大阪高等検察庁検事長 2021年7月 辞職 2021年10月 弁護士登録 2021年11月 アンダーソン・毛利・友常法律事務所 外国法共同事業 入所
島本 誠	1983年4月 ヤマハ発動機入社 2007年1月 MC事業本部商品開発統括部エンジン設計部長 2012年1月 Yamaha Motor Asian Center Co., Ltd. 取締役社長 2014年1月 PF車両ユニット PF車両開発統括部長 2014年3月 執行役員 2015年3月 上席執行役員 2017年1月 技術本部長 (兼)PF車両ユニット長 2017年3月 取締役 2018年1月 モビリティ技術本部長 2021年1月 技術アドバイザー 2022年3月 顧問
沖田 美恵子	2000年4月 検事任官 2007年4月 広島地方検察庁 2009年7月 株式会社産業革新機構 出向 2011年7月 東京地方検察庁特別捜査部 2013年3月 辞職 2013年4月 弁護士登録、島田法律事務所 入所